

かけがえのない我が熊野町の

将来を厳しくチェック!

気になる5件をピックアップ

8月臨時会（8月22日開会） 町から報告1件・議案4件・議会から発議1件

9月定例会（9月11日開会） 町から報告2件・諮問1件・議案9件・認定1件・議会から報告1件

（数値については表記単位未満を四捨五入しています）

〔臨時会〕

平成30年度一般会計補正予算（専決）
《災害対策》7月補正予算
歳入・歳出とも21億8612万円の増額を承認
総額を110億1502万円の増額を承認

ピックアップ①

〔主な内容〕
〔歳入〕 国庫の負担金と補助金、県負担金、基金繰入金、町債の発行
総務部門（6019万円増）：行方不明者捜索や筆の里工房
駐車場の土砂撤去等
民生部門（6億9728万円増）：避難所設置経費や災害廃
棄物処理事業等
〔歳出〕 建設部門（14億419万円増）：応急仮設住宅の供与経費や
農地及び農業用施設災害復旧事業等
教育部門（2446万円増）：学用品や避難所に要する経費

〔定例会〕

ピックアップ②

人権擁護委員の推薦を適任と判断（諮問）
○加藤 俊男氏
※任期は、平成31年1月1日～平成33年12月31日（3年間）

ピックアップ③

教育委員の任命に同意
○佛圓 悦子氏（再任）
○佛圓 弘修氏（再任）
※任期は、平成30年10月1日～平成34年9月30日（4年間）

平成30年度一般会計補正予算（第2号）
歳入・歳出とも5億8506万円の増額
総額を116億9万円の増額

ピックアップ④

〔主な内容〕
〔歳入〕 地方交付税や国・県の補助金、寄付金、町債の発行
繰入金については減額
総務部門（1億8028万円増）：大原ハイツ等の防災行政
無線設備の増設や財政調整基金等の基金への積立等
民生部門（5664万円増）：災害援護資金貸付事業や後期
高齢者医療特別会計への繰出金等
建設部門（3億4000万円増）：急傾斜地崩壊対策事業や
公共下水道事業特別会計への繰出金等
教育部門（815万円増）：公民館管理運営事業等

ピックアップ⑤

平成30年度一般会計補正予算（第3号）
歳入・歳出とも1741万円の増額
総額を116億1750万円の増額
〔主な内容〕
〔歳入〕 財政調整基金からの繰入金
総務部門（1741万円増）：東部地域における防災拠点施
設整備に係る土地収用のための事業認定申請・基本設計経費
や町民体育館の大型エアコンの設置経費

主な質疑

ピックアップ①

Q. 7月豪雨災害を受けての、町の基金状況及び起債関係についてはどうか。
A. 平成29年度末時点での財政調整基金15億円のうち、災害によって5億600万円を取り崩す。事業費の執行については、基金の取り崩し額が少なく済むよう精査する。
また、起債については、激甚災害対象であることから、その償還については、地方交付税においてかなりの部分が補てんされる。そのため、実質公債費比率の急激な上昇は避けられると考えている。しかしながら、災害が発生すると激甚災害であっても一般財源の持ち出しが増えてくるので、国等へ財政措置について要望していく。

Q. 都市施設災害復旧費5667万円の復旧場所はどこか。
A. 神田の二河川沿いの法面において大きく崩れた所と、柿迫コミュニティセンター裏の法面の崩れた所である。

ピックアップ④

Q. 災害復旧・復興支援寄付金6700万円の内訳は。また、町内、町外の区別がわかるか。
A. ふるさと納税、個人、企業等からの寄付となっている。町内、町外に分けた集計については、まだ行っていない。

Q. 災害に関連した起債として、3億円程度の補正をしているが、国の援助や免除といった援助措置のようなものはあるのか。
A. 災害に関しての起債であるが、借入金として年々償還が必要となる。その償還金に対して普通交付税が措置される予定となっている。

Q. 地方債の償還はトータルでいくらになるか。
A. 平成30年度当初予算ベースの公債費で、元金が5億8500万円程度、利子を含めると6億3600万円になる。

Q. 災害援護貸付事業債は、既に申請された方がいるか。また、何人程度を見込んでいるか。
A. 今回の補正予算の議決を受けて、早急に要綱等を整備する。補正する4000万円という額の算定に当たっては、全壊・半壊の世帯が限度額の350万円借りられたという前提のもと、そのうちの25%の方が申請されてもよいような対応にしている。

Q. 急傾斜地崩壊対策事業費は大原ハイツの費用と考えて良いか。
A. 町内の民地の裏山が崩れた箇所など4カ所分の費用として計上したものの、大原ハイツの工事については、県が事業主体となるが、工事費に対して、今後、町負担金を計上する。

議会審議

一般質問

議会・委員会活動

議会災害対策特別委員会

議会審議

一般質問

議会・委員会活動

議会災害対策特別委員会